

謝罪文

甲野花子様

この度は、私が起こしてしまいました交通事故について、甲野花子様にご心よりお詫び申し上げます。

私の不注意により、甲野花子様の車に追突してしまい、大変なお怪我をさせていただきましたこと、多大な恐怖心を負わせてしまいましたこと、誠に申し訳ございませんでした。また、大切なお車に傷をつけてしまったことも、重ねてお詫び申し上げます。

追突事故後に改めてお会いし、直接お詫びを申し上げたいと思いましたが、かえって甲野花子様のご迷惑になるかもしれないと思い、このようなお手紙を差し上げまして、何卒お許しください。

この度の事故は私が安全確認を怠ったことが原因であることは明らかで、ただただお怪我をさせてしまった甲野花子様に申し訳ない気持ちで一杯です。

私の過信と油断で多大な被害を与えてしまったことを、今更ながら痛感し深く反省しております。

甲野花子様には、せめてもの償いとしまして、お怪我の治療費と慰謝料につきまして、誠心誠意の賠償をさせていただきたいと考えております。

その後、お怪我の具合はいかがでしょうか。順調に回復なさっていらっしゃればよろしいのですが、さぞご不便な思いをされていることと存じます。

今後は決して安全確認を怠らず、常に気を引き締めてハンドルを握る所存です。また再講習を受講するなどし、今までの己の運転を見つめ直して、二度と事故を起こさないよう対策を講じます。

改めて今回の事件で、私の行いが大変なご迷惑をお掛けしましたこと、深くお詫び申し上げます。

本当に、申し訳ございませんでした。

令和元年5月15日

鈴木太郎 印